

関西国際空港の国際競争力強化についての緊急提言

関西国際空港は、西日本の、そして全国の国際航空需要を担う国際拠点空港として建設された貴重な国民の財産であり、これを最大限活用し我が国の経済発展につなげなければならない。加えて、関西トータルとしての航空需要を拡大するには、関西3空港が相互の連携を深め、最適運用を図ることが肝要である。そのため、国家戦略として関空の整備と国際競争力の強化を図ることが必要である。

本年2月、金子国土交通大臣から、関空会社の財務構造の抜本的改善及び関空アクセスの改善方策の検討並びに関空における低コスト国際物流基地の整備などについて、国の関西プロジェクトとして早急に具体化を図る旨の説明があった。

国により関空の将来の発展方向性が示されたものとして、地元として高く評価し、今後、その具現化が図られることと確信している。

一方で、本年4月に発表された「経済危機対策」では、羽田空港の容量拡大・機能強化や、成田空港と羽田空港とを結ぶアクセス改善等が盛り込まれ、首都圏優先の空港整備が進められようとしている。結果として、関空の機能向上や利便性向上に向けた対応方策がなおざりにされることがあってはならない。

また2010年の羽田空港の再拡張によって拡大する発着枠を巡り、現在、その配分のあり方が議論されているが、このことが関空の航空ネットワークに影響を与えることも憂慮される。

国においては、我が国の国際拠点空港をトータルにとらえ、これを戦略的に活用する観点から、関空を西日本の出入国の拠点空港としてより機能させるため、国家の基幹インフラである関空の機能向上について、早急に具体化が図られるよう、以下の措置を講じるよう強く提言する。

1 関空会社の財務構造の抜本的改善

関空の高コスト構造の要因となっている関空会社の1兆円超の有利子負債を大幅に削減し、本来の民間の良さを活かして、東アジアの空港間競争に伍すことのできる国際競争力が備わった空港となるよう、国の責任において財務構造の抜本的な改善方策を早急に講じること。

2 低コスト国際物流基地の整備

関西・近畿経済の発展に寄与できるよう、大阪湾ベイエリアをアジアの一大物流拠点として展開させるため、阪神港とも連携して、関空における低コスト国際物流基地を早期に整備すること。

3 関空のアクセス改善

関空と都心・新大阪駅（新幹線）のアクセス時間の大幅短縮が可能となる「なにわ筋線」の具体化や、淀川左岸線、名神湾岸連絡線、大阪湾岸道路西伸部の早期整備及び、関空と神戸空港を結ぶ海上アクセスのターミナルビルへの直結など、アクセス改善方策が早期に実現されるよう、関係者との協議・検討を進めること。

また、関空連絡橋通行料金は、本年8月末までの措置として、西日本高速道路(株)による「移管特別割引」が実施されているが、関空の利用促進及び大阪湾ベイエリアの持続的発展を促す観点から、9月以降についても、同等もしくはそれ以上の割引効果が得られる恒常的な措置を講じられたい。

4 就航ネットワークの充実

- (1) 国際拠点空港に相応しい航空ネットワークを形成するため、長距離国際路線の就航を図るとともに、航空交渉などの機会を通じて、関空からの以遠運航便のさらなる就航が実現するよう適切に対応すること。
- (2) 際内乗継機能を強化するため、外国航空会社の活用も含めた、国内線の就航ネットワークの充実を図ること。また、羽田＝関空線については、乗継利便性が確保されるよう、必要な措置を講じること。
- (3) 羽田・成田空港で拡大する発着枠の配分にあたっては、出入国拠点空港としての関空の航空ネットワークへ影響が生じないよう考慮されたい。

平成21年6月2日

近畿ブロック知事会

福井県知事	西川 一誠
三重県知事	野呂 昭彦
滋賀県知事	嘉田由紀子
京都府知事	山田 啓二
大阪府知事	橋下 徹
兵庫県知事	井戸 敏三
奈良県知事	荒井 正吾
和歌山県知事	仁坂 吉伸
徳島県知事	飯泉 嘉門
鳥取県知事	平井 伸治